

IWATE  
KENMIN KAIKAN  
CONCERT  
SALON  
2021

楽しくなければ 音楽じゃない  
クオリティが高くなければ 音楽じゃない  
楽しくてハイ・クオリティな コンサート・サロン 2021

IWATE  
KENMIN KAIKAN  
CONCERT  
SALON  
2021

#### 会員券のお取り扱い

3公演分の年間指定のお席をご購入いただいた方は、コンサート・サロン会員となります。

- 1 価格 | 12,000円 (小中高生半額)
- 2 発売期間 | 5月中旬～10月14日(木)まで
- 3 プレイガイド | 県民会館

#### ○会員特典

- \*岩手県民会館主催事業公演チケットを県民会館窓口で20%引きで購入できます。(一部の公演をのぞく)
- \*岩手県民会館主催事業公演の先行予約ができます。(一部の公演をのぞく)
- \*毎月の催物案内等の主催事業案内をお送りいたします。
- \*バンダレコードイオン盛岡南店(イオン盛岡南 SC3F)でCDを10%引きで購入できます。
- \*翌年度のコンサート・サロンの会員券が一般発売に先がけて購入いただけます。

#### 各一回券のお取り扱い

- 1 価格 | 5,000円 (小中高生半額)
- 2 発売日 | 8月中旬
- 3 プレイガイド | 県民会館、アネックスカワトクカワトク、盛岡市民文化ホール  
いわて生協

最新の情報は県民会館HPをご確認ください

| 主催 | 岩手県文化振興事業団、IBC岩手放送  
| 後援 | 岩手県、岩手県教育委員会、岩手県芸術文化協会、岩手日報社

| お問い合わせ | 〒020-0023 盛岡市内丸13-1  
岩手県民会館 事業課 TEL 019-624-1171

第211回

## 若林 顕 ピアノ・リサイタル

常人離れた技巧とオーケストラに匹敵する表現力。  
日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。

10月14日(木) <<開演>>18:30 中ホール



©Wataru Nishida

### 若林 顕 <ピアノ>

*Akira Wakabayashi*

日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。ベルリン芸術大学などで研鑽を積む。20歳でブゾーニ国際ピアノ・コンクール第2位、22歳でエリザベト王妃国際コンクール第2位の快挙を果たし、一躍脚光を浴びた。その後N響やベルリン響、サンクトペテルブルク響といった国内外の名門オーケストラやロジェストヴェンスキーら巨匠との共演、国内外での室内楽やソロ・リサイタル等、現在に至るまで常に第一線で活躍し続けている。

リリースした多くCDがレコード芸術・特選盤となり、極めて高い評価を受け続けている。

2014年、2016年にサントリーホール(大ホール)、2020年に東京芸術劇場コンサートホールでソロ・リサイタルを行い、大成功をおさめた。また、自身では3回目となる「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲シリーズ」を2017年に完結し、2018年より「ショパン：ピアノ作品全曲シリーズ」を行っている。

第3回出光音楽賞、第10回モービル音楽賞奨励賞、第6回ホテルオークラ賞受賞。

第212回

## 小林沙羅 ソプラノ・リサイタル

オペラから歌曲まで見事な表現力で魅了する。  
その美しく、やさしい歌声は聴衆を包み込む。

12月15日(水) <<開演>>18:30 中ホール



### 小林 沙羅 <ソプラノ>

*Sara Kobayashi*

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場《ジャンニ・スキッキ》で欧州デビュー。千住明・黛まどかの『万葉集』、三枝成彰『KAMIKAZE』愛子など、多くの新作オペラ初演を務めたほか、2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』スザンナ、2017年藤原歌劇団『カルメン』ミカエラ、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョバンニ』、2020年には『紅天女』タイトルロール役等話題作に続々出演。2021年全国共同制作オペラ『夕鶴』への出演も予定されている。

2014年デビューアルバム「花のしらべ」、2016年セカンドアルバム「この世でいちばん優しい歌」に続き2019年11月にはサードアルバムとなる「日本の詩(うた)」をリリース。

本人の自宅からのコンサート、「小林沙羅 at home プライベートコンサート」を定期的で開催し、小林沙羅 YouTube チャンネルにて無料で生配信を行うなど、新しい取り組みも始めている。

2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

第213回

## 諏訪内 晶子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

世界的ヴァイオリニスト“Akiko SUWANAI”  
1挺のヴァイオリンが織り成す華やかで繊細な調べ。

2022年2月9日(水) <<開演>>18:30 中ホール



©TAKAKI KUMADA

### 諏訪内 晶子 <ヴァイオリン>

*Akiko Suwanai*

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュらの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共演。BBCプロムス、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2012年、2015年、エリザベト王妃国際コンクールヴァイオリン部門及び2019年チャイコフスキー国際コンクール審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。デッカより14枚のCDをリリース。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロンビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学んだ。

使用楽器は、日本にルーツをもつ米国在住のDr.Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のゲルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。